

Takasago

社協だより

209号

主な内容

- P2・3 歳末たすけあい運動にご協力を
- P6 ボランティアグループ紹介
- P8 あなたもファミリーサポートセンターの会員になりませんか？
- P14 善意銀行寄附状況

平成21年12月1日発行 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会

編集・発行 高砂市高砂町朝日町1-2-1福祉保健センター内
電話 079-443-3720 FAX 079-443-0505
ホームページ <http://www.takasago-syakyo.or.jp/>



台風9号被災地・佐用町復興支援バザー 東播磨の社協職員が応援！



▲全国から寄せられた日用生活用品（バザーの様子）

台風9号によって大きな被害を受けた佐用町では、約16,000人のボランティアが復旧・救援活動に参加した。しかし、災害の傷跡は深く、今なお、二次復興中にある。

被災者への激励を目的に、10月11日に復興支援バザーが開催され、東播磨管内の社協職員が現地に赴き、模擬店コーナーでやしそばを振舞った。



▲社協職員が模擬店に参加



歳末たすけあい運動にご協力を

～みんなでささえあう あったかい地域づくり～

今年も、12月1日から全国一斉に「歳末たすけあい運動」が始まります。

この運動は、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな福祉活動を展開するものです。

集まった募金は、地域福祉、在宅福祉の推進に有効に活用させていただきます。

本年度も、市民のみなさまのあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いたします。



運動について

一世帯あたり200円を一応の目安額としてご協力をお願いします。

なお、歳末たすけあい運動は、「みんなでささえあうあたたかい地域づくり」をスローガンにおこなう募金活動です。決して強制するものではありません。

このように活用されます

平成21年度にご協力いただいた募金は、平成21年度及び22年度の下記の事業に活用させていただきます。

平成21年度事業 2,100,000円

歳末たすけあい募金
地域福祉交流事業助成として
1,000,000円

- ・年末年始に地域福祉交流事業を行う団体を支援する公募方式の事業助成

歳末見舞金配布事業として
450,000円

- ・高齢者施設入居中の無年金者に歳末見舞金配布

歳末見舞品配布事業として
530,000円

- ・市内要援護高齢者等ゆうあい訪問を兼ねた見舞品配布事業

地域福祉活動推進事業として
120,000円

- ・各種団体の地域福祉活動事業助成

平成22年度事業 2,700,000円（予定）

ひとり暮らし高齢者
食事サービス事業として
1,165,800円

ゆうあい訪問活動事業
として
800,000円

地域福祉活動推進事業
として
734,200円

実施主体

兵庫県共同募金会 高砂市共同募金委員会

推進団体

高砂市、高砂市連合自治会、高砂市連合婦人会
高砂市民生委員児童委員協議会、高砂市社会福祉協議会



赤い羽根共同募金運動への ご支援ご協力ありがとうございました!

(単位:円)

赤い羽根共同募金運動は、今年で63回目を迎え「地域の福祉、みんなで参加」を合言葉に10月1日より全国一斉に運動を展開してきました。

高砂市においても、戸別、法人、街頭、学校、バッジ募金等の各種募金活動に対して市民のみなさまのあたたかいご支援、ご協力をいただきありがとうございました。

なお、平成21年11月11日現在で **7,993,355 円** の募金があつまっています。

集まった募金は、市内の地域福祉活動や障害者団体、ボランティア団体等への助成費として活用させていただきます。

募金種別	平成21年度	平成20年度
戸別募金	5,428,150	5,466,550
法人募金	1,254,500	1,291,200
街頭募金	250,122	298,675
学校募金	275,899	312,150
バッジ募金	626,000	557,600
職域募金	153,621	163,243
その他の募金	5,063	7,776
合計	7,993,355	8,097,194

(平成21年11月11日現在)

募金運動の ようす

共同募金の広報・啓発活動の一環として各町ごとに街頭募金を実施しました。実施についてご協力をいただいた市民のみなさま、ご尽力いただいた各種団体並びに企業のみなさまに厚くお礼申し上げます。



市内にあるスーパーの
街頭募金を



店頭やJRの駅前等
お願いしました。





高砂市地域包括支援センター

だより Vol.26

消費者被害を防止しよう!!

地域包括支援センターでは、権利擁護業務として、高齢者を狙った消費者被害（悪質商法被害）に対して、行政や消費生活センターなどと協力して、被害の未然防止、被害にあった際の相談などを行っています。

消費者被害（悪質商法被害）とは・・・

① 点検商法

点検するといって家にあがりこみ「布団にダニがいる」「シロアリ被害がある」などといって不安をあおり、布団や浄水器の販売や耐震工事や床下換気扇設置工事の契約をさせる。

② 次々販売

一度契約すると、必要のない商品やサービスを次々と販売して過剰な契約をさせる。複数の業者が関係していることもある。例としては、布団・アクセサリー・和服などの販売、リフォーム工事など。

③ 催眠商法

「景品をプレゼントします」「健康によい話をします」などといって人を集め、閉め切った会場で日用品を次々と無料で配り、雰囲気盛り上げて、最終的に高額な布団や健康器具、健康食品を売りつける。

④ 開運商法

「先祖のたたりで不幸になる」「宝くじが当たる」などと不安をあおったり、異常な期待感を抱かせて、印鑑や数珠、金運石などを売りつけたり、厄落としなど祈禱を勧める。

⑤ 利殖商法

電話などで「値上がり確実」「必ず儲かる」など利益が出ることを強調して、投資や出資を勧誘する。例としては、商品相場（先物取引）、株・証券・投資信託・マンションの販売など。



悪質商法の被害は自分が気づかない間に被害に遭っているのが特徴です。
日ごろから注意をして、悪質商法の被害を防ぎましょう

● 講演会を開催します ●

テーマ：「虐待と消費者被害の予防にむけて
～高齢者・障害者に関わる私たちにできること～」

講師：泉 房穂 氏（弁護士・社会福祉士）

日時：平成 22 年 1 月 15 日（金）
13：30～15：30

場所：高砂市福祉保健センター 中ホール

申込み・問合せ先

高砂市地域包括支援センター
TEL 443-3723

集

特

ボランティアグループ紹介

高砂いずみ会

vol.28

基礎データ	☆設立年月日	昭和49年12月
	☆会員数	139名
	☆例会	月1回
	☆代表者	富士原恵子



❓ 発足のきっかけは何ですか？

Ⓐ 昭和49年12月、各地域で食生活改善グループが相互の連絡を密にし、地域における食生活改善を組織的に推進し、行政の指導のもと、県民の健康推進に寄与する目的で結成されました。名称の「いずみ会」は「栄養は命のいずみ、美のいずみ」という意味があり、県下39に組織されました。その一つが「高砂いずみ会」です。

平成9年4月、食育の推進と地域とつながり強め、活動の幅を広げていくためにボランティアセンターに



栄養指導の様子

登録しました。

❓ どのような活動をされていますか？

Ⓐ 「私達の健康は私達の手で」を合言葉に、お料理を作るのが好きな人、食べることが好きな人が集まり、各公民館を拠点に6グループに分かれ、月に一度お料理をしています。その内容は、次世代を担う子ども達の食育活動の一つとして保育園、幼稚園の保護者対象に料理講習会や高齢者の健康長寿、障害者とのふれあい等の目的としています。

❓ グループ活動の魅力は何ですか？

Ⓐ 「料理」という得意分野を通して、参加された方との出会いやお話することにより、人の輪が広がっていくことです。その一つに、いろいろな団体から一緒に

お料理をしてほしいと声をかけられるようになってきたことは大変嬉しく思っています。

❓ 今後やってみたい活動や夢はありますか？

Ⓐ 皆さんに「いずみ会」の存在を知ってもらうこと。健康づくりの輪を広げることです。

最近では、成人病の予防やメタボについて健康志向の生活を考える人が増えてきているので、親子や夫婦、男性を対象とした講習会を開催したいです。

❓ みなさんへのメッセージは？

Ⓐ 皆さんが元気で長生きできるように、お手伝いができればと思いますので、お声をかけてください。ここ数年、退職された男性の会員（10名）も増えてきています。女性に限らず男性も興味のある方は、一緒に活動しませんか？



調理実習の様子

集

特

登録ボランティア団体紹介

はなはな

vol.29

基礎データ	☆設立年月	平成 19 年 8 月
	☆会員数	9 名
	☆定例会	月 1 回
	☆代表者	白阪奈津子



として参加し、積極的に活動しています。

Q 発足のきっかけは何ですか？

A 平成19年度に開催された話し相手ボランティア入門教室に参加して、講座終了後に「せっかくだからいろいろな勉強をしたからみんなで作って活動しよう！」という話があり、賛同した仲間と結成しました。また、「はなはな」という名前は話し相手の「はな」と華やかかの「はな」から名づけました。

Q どのような活動をされていますか？



▲ 高砂げんき村での活動

A 現在は2箇所のデイサービスセンターで利用者さんの話し相手をしたり、喫茶コーナーでの手伝いをしています。また、社協主催のイベントや施設での行事にもボランティア

Q グループ活動をする中での魅力は何ですか？

A みんなの「利用者さんに喜んでもらえるように、できる活動をしていきたい」という思いが同じなので活動もしやすく、このメンバーで活動できて本当に良かったと思っています。また、メンバー同士はお互いに認め合っており、悩みは月に1回の例会で共有し合っているのも、楽しく活動をすることができています。

Q 活動をする中で心がけていることは何ですか？

A 利用者さんの思いを第一に考え、その中でボランティアと施設の職員の役割を考えながら施設のサポートもすることができるよう活動に取り組んでいます。

Q 今後の目標は何ですか？

A 現在は福祉施設での活動が主ですが、地域で一人一人のニーズに合わせた活動もしていきたいと考えています。また、メンバーも増やしてもっと多くの施設で活動していきたいと考えています。これからもメンバーで支え合いながら、活動を続けていきたいと思っています。

Q みなさんへのメッセージをお願いします

A 私たちのグループは、個人のペースで活動できるようにしています。もっとグループのメンバーが増えればいいなと思っています。ですので、興味のある方は是非一度例会に来てください。話し相手の講座を受講された方もされない方も大歓迎ですので、よろしくお願ひします。



▲ 喫茶ボランティアのようす

福祉教育の取り組み ～伊保南小学校～

伊保南小学校では、「人間相互のふれあいを高め、一人一人が主体的に人間としてよりよく生きようとする意識を養い、互いに相手の立場や心情を深く思いやり、相互に援助し、協力しあっていく子どもを育成する」を目標に掲げ、福祉教育に取り組まれています。

今回、オープンスクール(10月28日～30日)において、障害者への理解を図るため体験教室が開催されましたので紹介します。

10月28日(水) 4年生対象 聴覚障害者との交流

私は耳の聞こえない人と会ったのは、はじめてでした。知らないことがいっぱいありました。はじめて知ったことは、起きるとき、目ざまし時計のかわりに、しんどうの機械で起きたり、お客さんが来たとき、電気が光ったりすることです。手話も、初めて知りました。いろんな物があってすごいなと思いました。

私も手話をならって、耳の聞こえない人と話してみたいと思いました。(山元 佑里子)



10月29日(木) 5年生対象 点字教室

私は、点字体験をして、一番難しかったと思うところは、うつときに力加げんがいるということです。なぜかという、力をいれすぎたら、紙がやぶれてしまうし、力をいれなかったら、紙に型がいつてしまうだけで、さわっても、なにも感じないからです。

そして、実際にやってみると、最初は、紙がやぶれてしまったけど、自分の名前と、伊保南小学校とうったら、あまりやぶれなくて、上手にできたと思いました。でも、目の不自由な人たちにうってあげてといわれたら、むずかしいなと思いました。(山下 葵)



10月30日(金) 5年生対象 視覚障害者との交流

奥村さんの話を聞いて、ぼくはものすごく大切なことを学びました。奥村さんは小さい時にいじめられても、自分から遊びに行くから、心の強い人だなと思いました。奥村さんは「目がみえなくても自分は幸せ」と言っていて、できることはいっぱいあるから、これからも色々なことに挑戦してほしいなと思いました。

ぼくは奥村さんみたいに、明るくて、心の強い人になりたいなと思いました。ぼくは何にでも挑戦して、最後までやりとげたいなと思いました。また、外で目が不自由な人がいたら、助けたいと思いました。(平井 颯)



Vリポート

～こんな行事がありました～

さつまいもを育てよう！ PART Ⅲ



参加者の感想

* さつまいもを作ったのは初めてで、土の中に、おいもができることがわかりました。(小2)

* なえをうえる時、マルチをはったり、土でとばないようにしたり、いろいろ細かいさつまいもを作るのはとても大へんだと自分で作った芋はおいしかったです。家に帰って、さつまいもをかして食べました。(小4)



カネカ労働組合 高砂支部とボランティアグループ「行常しあわせの森」と協働で、世代間交流を図りながら、さつまいも苗植えから収穫するまでのプロセスを学ぶことを目的に第1回目は苗植え、第2回目はさつまいもの生育観察を行いました。第3回目は、晴天に恵まれた10月31日(土)、「さつまいも掘りとレクリエーション」をテーマに開催しました。山登りやコスモス畑の散策、宝探しを通して交流し、約70名の参加がありました。



センターの会員になりませんか？

◎ファミリーサポートセンターって？

核家族化が進み、地域の間関係が希薄になっている今、子育て中の方々が気軽にSOSを出しにくくなっています。そんな中で、地域での人と人とのつながりを作り、さらにその輪を広げ、子育て中の方々が一人で悩むことなく「ちょっと助けて」と言える環境づくりを進めていく所がファミリーサポートセンターです。

◎まず会員登録してください。（登録は無料です。）

依頼会員：高砂市に在住または在勤の方で、概ね生後6ヵ月～小学校6年生までのお子さんがおられる方（入会説明会を受けていただきます。）

提供会員：高砂市内在住で心身ともに健康で子育て支援に熱意をお持ちの方で、自宅で子どもを預かることができる方（養成講座の受講が必要です。受講は無料です。）

両方会員：依頼会員と提供会員を兼ねる方（提供会員に準じて、養成講座の受講が必要です。）

◎こんな時に利用できます。

「来月の休日出勤のとき…」
 「保育園のお迎え、間に合わないなあ。」
 「私もリフレッシュしたいなあ。」
 「私が歯医者さんに行く間、この子預かってもらえたらなあ。」

など

◎利用料金

活動日	時間	最初の1時間まで	1時間を超える場合
月～金	7:00～19:00	700円	350円/30分
月～金	6:00～7:00 19:00～22:00	800円	400円/30分
土・日・祝日 および年末年始	6:00～22:00	800円	400円/30分

※利用料金の助成を行っています

ファミリーサポートセンターでは、下記に該当する依頼会員に対して、援助を受けた際に必要となる利用料の半額助成を行なっています。

- ① 児童扶養手当を受給している方
- ② 生活保護受給世帯
- ③ 世帯主が住民税非課税の場合
- ④ 住民税非課税世帯ではないが、当該年度の所得がそれに相当する水準である場合

詳しくは、ファミリーサポートセンターまでお気軽にお問合わせください。

クリスマス交流会 & 第4回入会説明会

ファミリーサポートセンター会員の方、子育て中の方、ぜひご参加ください。

「ぐりとぐら」が遊びにくるよ♪

～『おやこ劇場・人形劇部』によるお楽しみがいっぱい！～

〈日時・場所〉12月15日(火)

☆クリスマス交流会

9:30～10:20

福祉保健センター3階 集会室

☆第4回入会説明会

10:30～11:30

福祉保健センター3階 会議室2

〈対象〉

ファミリーサポートセンター
 会員の方、子育て中の方

〈定員〉30組

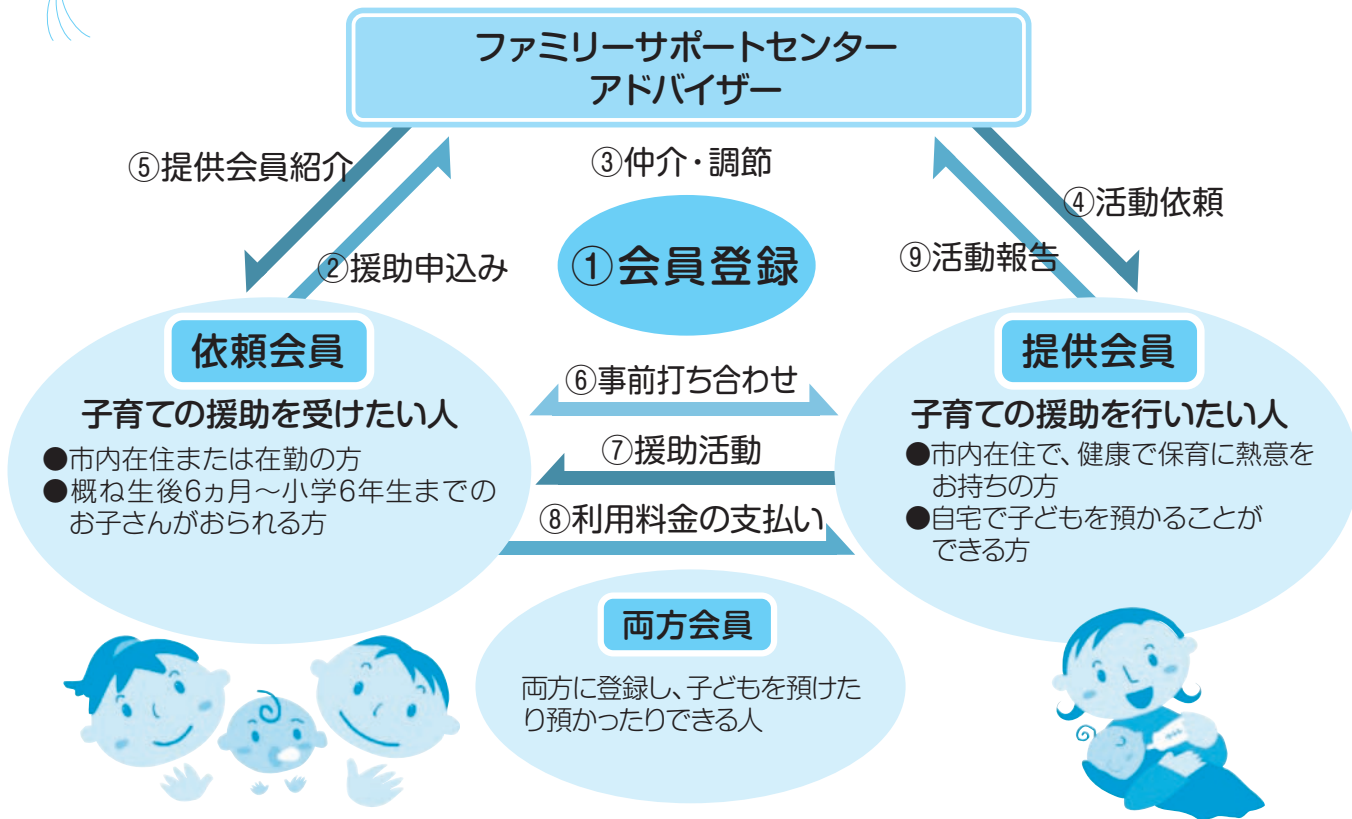
〈締め切り〉12月11日(金)



申込み・問合せ先

高砂市ファミリーサポートセンター
 TEL 079-442-0555
 FAX 079-444-3031

あなたもファミリーサポートセ



～活動の様子です～



忘れ物は
ないかな？

うん。大丈夫。
ありがとう。

～会員さんにお話を聞きました～

依頼会員

◎ふだんの生活では、みられない様子ですが、提供会員さんが来る日は、子どもは楽しそうに、はりきって自分から準備をしています。子ども自身が、しっかりしてきたように感じ、うれしく思っています。

依頼をお願いした初めのころは、提供会員さんから、「何か連絡があるのではないかな…」と、心配でしたが何度もあずかってもらっているうちに、今では、安心して仕事に集中することができるようになり、時間を忘れるほどになりました。
(S.Mさん)

提供会員

◎初めて依頼を受けた時は、戸惑いもありましたが、今ではあずかる子どもさんといろいろな話をするのがうれしくて、会えるのを楽しみにしています。回数を重ねるごとに、わかりあえること、意思疎通を実感しています。子どもが大好きで、何かお役に立てたらと思っています。これからも、活動が楽しみです。
(N.Tさん)



台風9号災害での 支援活動 in 佐用町



8月9日から10日未明にかけて西日本を襲った台風9号は、西播磨、但馬地域を中心に6市4町で大きな被害をもたらした。被災地では現在も復旧・復興活動が続けられています。

とくに被害の大きかった佐用町では、一次復興（復旧・救援活動）で約1万6千人のボランティアが駆けつけ、被災者救援活動が展開されました。甚大な被害を受け、途方に暮れる状況の中で、「ボランティアのおかげで復興への見通しをもつことができた」と感謝する被災者の声は、ボランティアが精神面でも支えの役割を果たしたことを示しています。

東播磨管内の社協も、兵庫県社協と連携をとりながら、現地の災害ボランティアセンターの運営スタッフを派遣し、支援活動を行いました。現在は、復旧作業の目途が立ったことから、被災者の生活支援に重点をおいた復興活動に移行しています。

復興支援バザーの開催

災害により日常生活用品等を失った被災者のために、佐用町では10月11日に復興支援バザーを開催。バザー用品は県内外より寄せられました。また、県内外のボランティア組織や東播磨管内の社協が参加し、模擬店で焼きそばやカレーなどを無償で振舞い、被災者からは「ありがとございました。とても助かります」との感謝の声も聞かれ、復興支援バザーは被災者に元気と希望を与えるイベントとなりました。



▲被災者に焼きそばのプレゼント



今すぐ使える!! お手軽レクリエーション

～いきいきサロン等でご活用ください～



Vol.20 「回想かるた」

あそび方

あそび方は「いろはかるた」と同じです。読み手の人が呼んだ札の取り札を、捕り手の人が最初の文字や絵・写真をもとに探して捕ります。

ちくおん機や四脚のテレビなど昭和の日用品や風景の写真を使ったかるたです。高齢者には思い出深く、子どもには昭和の文化を伝える教材として活用できます。かるたで遊んだあとも、写真を見ながら話が弾みます。



お問合せは…社会福祉協議会(地域福祉担当)(☎443-3020)

生きがい対応型デイサービスセンターだより

●生きがい対応型デイサービスセンターとは…

高砂市より高砂市社会福祉協議会が委託を受け、自立生活の助長、社会生活の孤立感の解消、寝たきりの予防を図り、生きがいを持って社会生活を送るための憩いや交流を行うところです。

●おおむね60歳以上で高砂市に住所を有し介護保険サービスを受けていない方が利用できます。

●利用の登録が必要です。

12月の行事予定

2日(水)	絵手紙	10:00～
7日(月)	らくらく3B体操①	10:00～
	らくらく3B体操②	11:00～
8日(火)	囲碁ボール	13:00～
18日(金)	折り紙	10:00～
21日(月)	うたの会	10:00～

申込締切：いずれの行事も3日前まで

囲碁・将棋の開催日

4日(金)	11日(金)	14日(月)
18日(金)	25日(金)	28日(月)

※時間は、すべて13:00からです

わくわくフェスタ

「忘年会」



年の瀬のあわただしさを忘れ、皆さんと楽しいひとときを過ごしませんか？
楽器演奏・かくし芸など披露できることがある方は、申込み時にお知らせください。

日 時	12月9日(水) 13:30～15:30
実 費	250円
定 員	40名
申込締切	12月7日(月)

あなたの町へ出かけていきます

地域
出前型
茶話会

和気あいあい茶ロソ

— 60才以上の方、ぜひご参加ください —

阿弥陀公民館

北浜公民館

日 時：12月16日(水)
14:00～15:45
場 所：阿弥陀公民館
2階 講堂
実 費：150円
申込締切：12月11日(金)

日 時：12月21日(月)
13:30～15:30
場 所：北浜公民館
2階 集会室
実 費：150円
申込締切：12月16日(水)



10/28 男性限定メタボ予防体操

みんな よっぴいで!

～元気な男性が楽しく活動しています～

定年を迎え、時間ができたけど、どんな風に過ごそうかと考えておられる方はありませんか？

あなたの身近なところで「卓球」や「囲碁・将棋」などで元気に活動されています。

あなたも一度、見学に来てみませんか？



10/30 囲碁・将棋大会

問合せ・申込み

高砂市
デイサービスセンター
(生きがい対応型)
電話：444-3030

伊 保

◆ 伊保東部部会「ふれあいのつどい」

9月16日は、▷
ハワイアンダンス
ショーによる南国
ムードに酔いし
れ、軽妙なトーク
もあり大爆笑しました。



◆ 伊保西部部会「いきいきサロン」



◁9月13日は、
自治会主催の
敬老会に参加
し、花咲かじ
いさんの寸劇

を見て会場は大盛り上がりでした。

◆ 今市部会「高齢者の集い」

9月19日は、▷
「ぶらっと楽・ら
く講座」を開催し、
日常でできる簡単
なストレッチを学
びました。



◆ 梅井部会「梅の井サロン」



◁9月4日は、
焼きたての鯛
焼きを食べなが
ら、ペット
ボトルボーリ

ングや合唱でストレスを発散しました。

◆ 古沼部会「タンポポ」

9月1日は、▷
お好み焼きパー
ティーをして、
たくさんの人と
食べるととても
おいしく、いつ
もより食が進みました。



阿弥陀

◆ 西下台部会「やすらぎ会」

9月21日は、敬老の日になんで、老
人クラブと合同で昼食を食べ、カラオケで
盛り上がりました。



◆ 阿弥陀南部会「ふれあいサロン」

9月24日は、新たんば荘へ行き、おしゃ
べりや昼食を楽しみ、お土産を買い、楽し
い一日となりました。



◆ 北池部会「なかよし会」

9月17日は、健康体操講師による高齢
者向け健康体操の後、綾小路きみまろのD
VDを見て大笑いしました。

◆ 生石部会「かたつむりの会」

9月18日は、「上方漫才まつり」のビデ
オを見て、昭和時代を振り返り、懐かしさ
に浸りました。

◆ 魚橋南部会「いこいサロン」

9月12日は、柳本茂氏指導による経絡
ストレッチにより、わいわい言いながら体
を動かし盛り上がりました。

◆ 魚橋山ノ端部会「いきいきサロンはな」

9月14日は、そうめんを食べながら、
日頃の体調管理の大切さや介護保険に関す
る話題で盛り上がりました。



荒井

◆ 蓮池部会「ゆうあい訪問」等

8月22日は、夏祭りに参加して、9月13日は、インフルエンザ予防用マスクを持って、ゆうあい訪問をしました。

◆ 東本町部会「カラオケ練習会・研修会」

8月26日は、カラオケの練習に励み、27日は、福祉用具の見学に行き、とても参考になりました。

◆ 御旅部会「高齢者の集い」

9月15日は、高砂西部病院看護師による「脳梗塞について」の話を聞き、予防法10カ条を学びました。



◆ 小松原部会「いきいきサロン」

9月19日は、お月見をテーマに壁掛けを作り、「素敵な敬老の日のプレゼントになった。」と大好評でした。

中筋

◆ 春日野町部会「こぶしの会」

9月7日は、敬老の日にちなんで、手作りの昼食を食べながら、1年を無事に過ごせたことを喜び合いました。

曽根

◆ 南之町部会「ミニいきいきサロン」

9月18日は、民舞を鑑賞した後、落語などのDVDを見て、ビンゴゲームで楽しみました。

米田

◆ 古新部会「ふれあい食事会」



◁9月9日は、敬老月なので、お祝いに赤飯を食べ、おしゃべりもはずみ

大変楽しい食事会となりました。

◆ 島部会「いきいきサロン」

9月11日は、綾小路きみまろのビデオを見た後、紙飛行機を作って飛ばし、童心に返り笑顔があふれました。

◆ 中島三丁目部会「ふれあいきいきサロン」

9月17日は、早川一光先生の講話のテープを聞いた後、カラオケで思いっきり歌って楽しみました。



北浜

◆ 北脇部会「つたの会」

9月16日は、高砂市民病院看護師による「インフルエンザについて」の話を聞き、19日は、「あかりの家」の方と喫茶を通して交流を深めました。

◆ 牛谷部会「高齢者の集い」

9月19日は、大正琴による素晴らしい音色を聞いた後、敬老の日のお祝いの赤飯などを食べ、懇親を深めました。





善意銀行寄附状況



～あたたかい善意をありがとうございました～ 2009.10.1～10.31

【高砂町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	10,000	地域ふれあいの会高砂駅前ブロックへ 5,000円 福祉のために 5,000円
益田 修	1,000	福祉のために
玉野 俊行	2,000	福祉のために ※郵送
(株)カネカ高砂工業所	66,000	カネカ夏祭り2009 収益金

【荒井町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
自由 空間	2,270	お客様からの寄贈品の売上げ金を福祉のために

【伊保町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	5,000	長寿祝い金を福祉のために
匿名 (伊保崎)	5,000	福祉のために ※郵送
匿名 名	30,000	亡夫の供養として

【曾根町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
和 さ ん	1,000	福祉のために ※郵送
公文式天川教室	480	8・9月分の電話使用預かり分を福祉のために

【米田町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
匿名 名	10,000	10月分 福祉のために
匿名 名	10,000	10月分 福祉のために
匿名 名	566	福祉のために
匿名 (ヘルパー)	50,000	福祉のために

【阿弥陀町】（※敬称略）

氏名	金額(円)	備考
阿弥陀さんば工房	2,000	福祉のために
野々村	500,000	亡母の供養として 阿弥陀町福祉推進委員会へ 100,000円 福祉のために 400,000円

物品預託の状況（※敬称略）

田中京子 外国コイン
東播詩吟岳風会婦人部 タオル100枚 バスタオル
代表 三宅 岳彦

古切手・使用済みカード・ベルマーク等（※敬称略）

(株)加納工務店 高砂市役所福祉部地域福祉課 (株)優和
伊保小学校 ガールスカウト第71団 自由空間
J-POWER電源開発(株)高砂火力発電所 久保工務所
松岡 道男 福田 愛子 横尾 幸子 匿名



△ガールスカウト第71団

広報紙「たかさご社協だより」 掲載の広告を募集しています!

高砂市社会福祉協議会では、本会が発行しております広報紙「たかさご社協だより」において、広告の募集をおこない、発行経費の一部として活用させていただいております。ご協力いただける方は、下記までご連絡をお願いします。
〔1コマ縦6cm、横8.5cm〕

(連絡先)
高砂市社会福祉協議会 広報広告担当
TEL.079-443-3720 FAX.079-443-0505

貸しギャラリー



からのお知らせ

11/30～12/4

5日間の委託フリーマーケット 11:00～17:00 最終日15:00

以後12月は自由空間企画の催しはありません。

1月は1/15～19 手作り展 予定

≪貸しギャラリーご利用ご案内≫

*時間貸……¥1,000/時間 (最低2時間以上)

〈例〉2時間+準備・片付け30分=¥2,000 (実質3時間)

*日貸……時間数(最低5時間以上)×¥1,000×日数+準備日(無料)

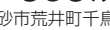
〈例〉1日5時間を2日間だと¥10,000=実質3日間

(最低2日以上のこと)

備品/テーブル・ピクチャーレール・壁面ガラス棚・キッチン等

お申し込み・お問い合わせは

貸しギャラリー



〒676-0004 高砂市荒井町千鳥3-4-10

TEL・FAX (079)442-0462 (留守電) 後日お電話致します。

～介護でお悩みの方気軽にぞ参加ください～
認知症の人をさがえる家族の会
「いるかの会」

日 時：12月14日（月）12:00～14:00
 ※11:50に福祉保健センター駐車場
 に集合してください。

場 所：寿司・天ぷら 天繁（福祉保健センター
 向かい）

内 容：クリスマス会
 参加費：1,000円程度（昼食代）
 持ち物：500円程度のプレゼント
 （プレゼント交換をします）

申込み・問合せ先
 高砂市社会福祉協議会
 ☎444-3020

～家族の介護をされている方、一緒に悩みを分かち合い
 共感し合える仲間と交流しませんか～

高砂市支え合う介護者の会
「すずらんの会」

日 時：12月7日（月）13:30～15:00
 場 所：福祉保健センター 1階トレーニング室
 内 容：クリスマス会

申込み・問合せ先
 高砂市保健センター
 ☎443-3936

あなたの経験、資格を社協で活かしてみませんか？

登録型パートヘルパー募集!

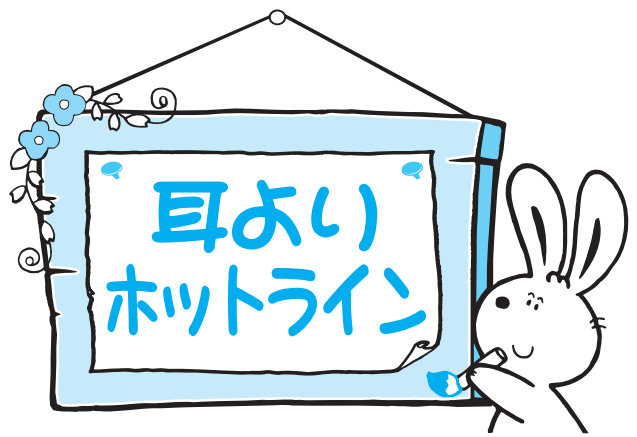
資 格：ホームヘルパー 2 級以上または介護福祉士
 勤務形態：直行直帰 登録型（希望の曜日・時間）
 賃 金：1. 生活援助 1,058円 / 時給
 身体介護 1,450円 / 時給
 （週3日以上活動の場合）

2. 早朝、夜間、日祝 / 割増
 3. 経験年数・資格により昇給・有給休暇有り

その他：バイク・自動車で活動できる方（地域により自転車可）
 条 件：週3回以上働ける方
 応募方法：高砂市社会福祉協議会で所定の用紙に記
 入の上提出

※まずは、お電話の上、お越しください。

申込み・問合せ先
 高砂市社会福祉協議会 ホームヘルパー係
 ☎443-3408



～ともに生きる“まちづくり”を考えてみませんか～
こころのサポート入門教室

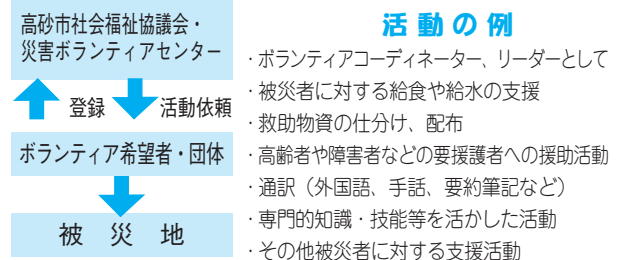
こころの病を正しく理解し、地域住民に伝える橋渡
 しを担うボランティア養成、また、誰もが安心して
 暮らせる地域づくりをめざして開講します。

日 時：平成22年1月28日（木）～2月25日（木）
 場 所：高砂市福祉保健センター

参加費：500円
 対 象：ボランティアや精神保健福祉に関心のある方
 20名

災害時支援ボランティア
として登録しませんか？
 ～登録者・登録団体を募集しています！～

1. 登録の条件
 市内外を問わず、団体でも個人でも登録が可
 能です。資格などは特に必要ありません。ただし、
 登録時に満15歳以上の方に限らせていただき
 ます。
 なお団体での登録は、構成員が5名以上の
 団体に限らせていただきます。
2. 活動の方法と内容
 災害時におけるボランティアは、次のような活
 動を行っていただけます。



3. 申込みの方法
 所定の登録申請書に記入のうえ、持参、郵送、
 FAX又はE-MAILでお申込みください。
 なお、登録申請書は高砂市社会福祉協議会事務局
 に用意しています。（高砂市のホームページからもダ
 ウンロードできます。）

申込み・問合せ先
 高砂市ボランティアセンター
 ☎442-4047 FAX443-0505



社協活動 目録 写真展

9月～10月



要援護者実態調査

説明会

地域の民生委員等に、11月から開始する要援護者実態調査の協力を依頼するため、10月中旬から順次、各地区ごとに説明会を開催しました。



▶ ナマコサークルセンター

10月26日、提供・両方会員養成講座2日目「緊急時の対策と応急処置」の講座を開催しました。

ボランティアセンター

9月28日、文化会館展示集会室にて平成21年度ボランティアステップアップ講座を開催し、54名が参加、防災について学びました。



▶ まつたなご茶話会

10月29日、中筋公民館にて地域出前型茶話会を開催し、30名の参加で楽しく過ごしました。

まちの福祉活動紹介

～詳しくはP 12、13で！～



▲中筋校区春日野町福祉部会
こぶしの会（9月7日）



▲菅根町南之町福祉部会
ミエいきいきサロン（9月18日）



▲米田町島福祉部会
いきいきサロン（9月11日）



▲阿弥陀町北池福祉部会
なかよし会（9月17日）



▲阿弥陀町生石福祉部会
かたつむりの会（9月18日）



▲北浜町北脇福祉部会
つたの会（9月16日）